# 那珂川町図書館
# オススメの１冊

『世界の路面電車ビジュアル図鑑』　杉田紀雄／著　北海道新聞社　【686.9 ｽｷﾞ】

日本には、北海道から沖縄まで 20 都市の道路の上を路面電車が走っていることを知っていますか。

そもそも、路面電車とは、道路の上に敷かれたレールの上を走り、自動車とともに町中を移動する電車のことを指し“チンチン電車”とも呼ばれていました。日本では現在、最盛期の約 3 割に減少していますが、世界では様々な国で色々な色や形の路面電車が走っています。

本書の著者である杉田紀雄氏は 1999 年にイタリアのツアー旅行に参加した際、なんとなく撮影した写真を日本に戻って現像したときにこれが自分の求めているテーマだと思い、路面電車の写真を集めることにしたそうです。

本書は、10 年以上かけて日本やエジプト、ドイツなど 50 か国 415 都市で撮影した様々な路面電車をまとめたもので、2700 点以上のフルカラー写真と、きっかけとなったイタリア旅行時に撮影した写真が掲載されています。

日本で見かける路面電車と同じような形のものや、扉も窓もなく乗客が自由に乗り降りできるもの、レトロな街並みを走る新幹線のような形のものや、センサーで磁石を読み取る磁気ガイド方式を採用しているもの（普通のバスとしても走行可能）、撮影時は運行していたが現在は廃止になったものなど、たくさんの路面電車の写真を見ることができます。また、路面電車の写真だけではなく、簡単な国の紹介や路面電車が走っている地域名、人口に開業年月日や路線延長、軌間（左右レール頭部内側の最短距離。1.435ｍを国際基準軌間とする～「広辞苑」より～）も紹介されてあり、地域名の下に書かれている紹介文には地域の特色だけでなく、路面電車の特色や撮影時の出来事、杉田氏の感想など、様々なことが書かれています。

巻末には各国の簡単な地図や Index があり、場所から探すこともできます。

北九州にあった路面電車は 2000 年に廃止になり、福岡県内で路面電車を見ることはできなくなってしまいました。しかし、日本では南は長崎から北は北海道まで、まだたくさんの路面電車が走っています。読んでいくうちに新しい発見があるかもしれません。

本の中にある路面電車を通して、様々な国や地域を旅してみてはいかがでしょう。

※参考資料

『めざせ鉄道博士!日本の鉄道路線地図』　地理情報開発／編　永岡書店　児童【686 ﾁﾘ】

『広辞苑』新村出／編　岩波書店　【Ｒ813.1 ｼﾝ】

那珂川町図書館（なまけもの）